

## 平成 24 年度小児慢性特定疾患治療研究事業関係

## 概算予算要求の概要

小児慢性特定疾患対策の推進	13,177百万円(12,837百万円)
---------------	----------------------

## 1. 小児慢性特定疾患治療研究事業 13,131百万円(12,791百万円)

小児慢性疾患のうち、小児がんなど特定の疾患にかかり、長期間の療養を必要とする児童等の健全育成を図るため、その治療の確立と普及を図り、併せて患者家庭の医療費の負担軽減にも資するよう、医療費の自己負担分の一部を補助するものである。

## ※予算額等の推移

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算額(千円)	10,803,621	10,876,280	10,933,128	11,409,568	12,791,445
交付申請額(①)	11,369,455	11,978,342	12,506,941	12,525,676	-
交付決定額(②)	10,803,621	10,876,280	10,933,128	11,409,568	-
交付率(②/①)	95.0%	90.8%	87.4%	91.1%	-
給付人数	105,409人	106,368人	107,894人	108,790人	-

## 2. 小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業 46百万円(46百万円)

日常生活を営むのに著しく支障のある在宅の小児慢性特定疾患児に対し日常生活用具を給付することで、日常生活の便宜を図る。

3. 小児慢性特定疾患児ピアカウンセリング事業 母子保健医療対策等総合支援事業  
10,706百万円(9,871百万円)の内数

小児慢性特定疾患児を養育していた者等による相談を行い、日常生活における健康の保持増進及び福祉の向上を図る。